

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成23年7月5日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第一会議室(小白川キャンパス、事務局3階)

発 表 事 項

1. 新入生保護者の皆さまと交流会
2. 「有機エレクトロニクスイノベーションセンター」
経済産業省「技術の橋渡し拠点整備事業」に採択
3. “東北未来塾”『地域の絆や社会貢献のためのソーシャルネットワーク』
4. 『スマイルエンジン山形』の活動を報告します。
5. 「科学の花咲かせ隊」夏だ！科学体験教室
6. 「安達峰一郎記念世界平和弁論大会」出場者募集

お 知 ら せ

1. 小白川キャンパス『キャンドルスケープ in 小白川キャンパス』
2. 国際事業化研究センター『まちづくり談話会・もっとみらいコンソーシアム研究会
～地域の再生と中心市街地の活性化～』
3. 大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成23年7月19日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成23年7月5日
山形大学

新入生保護者の皆さまと交流会

新入生保護者の皆さまと山形大学教職員との交流会は、今年で3回目となる新たな取り組みです。

新入生保護者相互、保護者と教職員との親睦・交流を深めます。

保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

日時：平成23年7月23日（土） 14：00～17：40

会場：山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館2階講義室

- 内容：
- ・学長のあいさつ、大学概況説明等
 - ・「山形大学の『基盤教育』がめざすもの」
須賀一好（山形大学基盤教育実施会議議長）
 - ・「放射線と健康について」
根本建二（山形大学医学部附属病院がん臨床センター長）
 - ・学生サークルによる「花笠踊り」披露
 - ・懇談会

（お問い合わせ）

山形大学エンrollment・マネジメント部
政策課校友会事務局

（TEL）023-628-4867

この交流会は、保護者相互、保護者と教職員との親睦・交流を深めるとともに、保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

保護者の皆さまのご参加をお待ちしております。

新入生保護者の皆さまと 山形大学との交流会

平成23年

7/23 土

開催時間：14:00～17:40

実施概要

《スケジュール》

- 14:00～14:30 学長あいさつ、大学概況説明等
14:30～15:00 「山形大学の『基盤教育』がめざすもの」
山形大学基盤教育実施会議議長 須賀 一好
15:00～15:45 「放射線と健康について」
山形大学医学部附属病院がん臨床センター長 根本 建二
16:10～17:40 懇談会 ※懇談会は軽食と飲み物(アルコール類有)の立食形式で行います。

《対象》 平成23年度新入生の保護者の方々

《申込方法》 裏面に記載のとおり、E-mail又はFAXで申込み願います。

- 《その他》 ①懇談会は、お一人様1,000円の会費とし、当日受付で徴収させていただきます。
②JR山形駅より大学まで、無料送迎バス等を運行いたしますので、利用される方は13時30分まで、JR山形駅前の「ゆうキャンパス・ステーション」(裏面参照)までお集まりください。また、自動車等を利用する方のために、大学キャンパス内に駐車スペースをご用意いたします。

会場

山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館2階講義室

お問合せ先

山形大学エンrollment・マネジメント部 校友会事務局
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL:023-628-4867
FAX:023-628-4185

E-mailからのお問合せは、下記アドレス又はQRコードよりどうぞ

ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



— お 申 込 み 書 —

お申込みは、7月7日(木)までに、E-mail又はFAXでお願いいたします。
 なお、E-mailの場合は、下記の全項目を入力の上、送信願います。

【お申込み書】		FAX:023-628-4185		E-mail:ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	
氏名	ふりがな	同伴者氏名	計()名	ご出席項目 <input checked="" type="checkbox"/>	
学生氏名 (学部)	() (学部)			<input type="checkbox"/> 講演会と懇談会	
住所	〒 -			<input type="checkbox"/> 講演会のみ	
電話番号	- -			<input type="checkbox"/> 懇談会のみ	
7月23日(土)の無料送迎バス利用、駐車場利用等について					
<input type="checkbox"/>	無料送迎バス利用	山形駅(13:30)	→	大 学()名	
<input type="checkbox"/>	//	大 学(講演会終了後16:00頃)	→	山形駅()名	
<input type="checkbox"/>	//	大 学(交流会終了後17:45頃)	→	山形駅()名	
<input type="checkbox"/>	自動車利用(駐車場利用)				
<input type="checkbox"/>	その他(徒歩、タクシー等)				

※上記情報については、他の用途に転用することはありません。

<無料送迎バス等利用 集合時間>

日時:7月23日(土) 13時30分

場所:ゆうキャンパス・ステーション

※ゆうキャンパス・ステーションは山形大学を含む13の山形県内の大学等の集まりの「コンソーシアムやまがた」が、山形駅前に各大学等の学生交流及び地域交流を目的に設置しました。山形大学をはじめ各大学等のパネル・資料等を展示しておりますので、是非ご覧ください。

ゆうキャンパス・ステーション

山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
 TEL.023-628-4842



平成23年7月5日
山形大学

「有機エレクトロニクスイノベーションセンター」 経済産業省「技術の橋渡し拠点整備事業」に採択

有機エレクトロニクス産業を活性化し、世界的展開を図るため、米沢オフィスアルカディアに「有機エレクトロニクスイノベーションセンター」を設置します。

フレキシブル有機EL照明等の量産技術の構築・事業化支援・商品試作を行うため「有機エレクトロニクスイノベーションセンター」を設置します。

有機EL、有機トランジスタ、有機太陽電池などの有機エレクトロニクス産業を活性化し、世界的展開を図るため、生産性が高く、環境負荷が少ない印刷法を主とした革新的量産技術・量産装置を産学官共同で開発します。

「有機エレクトロニクスイノベーションセンター」を核として、山形大学が行う世界最先端の基礎研究を基盤に、卓越技術開発者(スーパーイノベーター)の集積、開発した装置の利用促進、人材育成及び知のコンソーシアム形成により、世界的競争を勝ち抜いていくための次世代技術を確立し、我が国の活力創出を図っていきます。

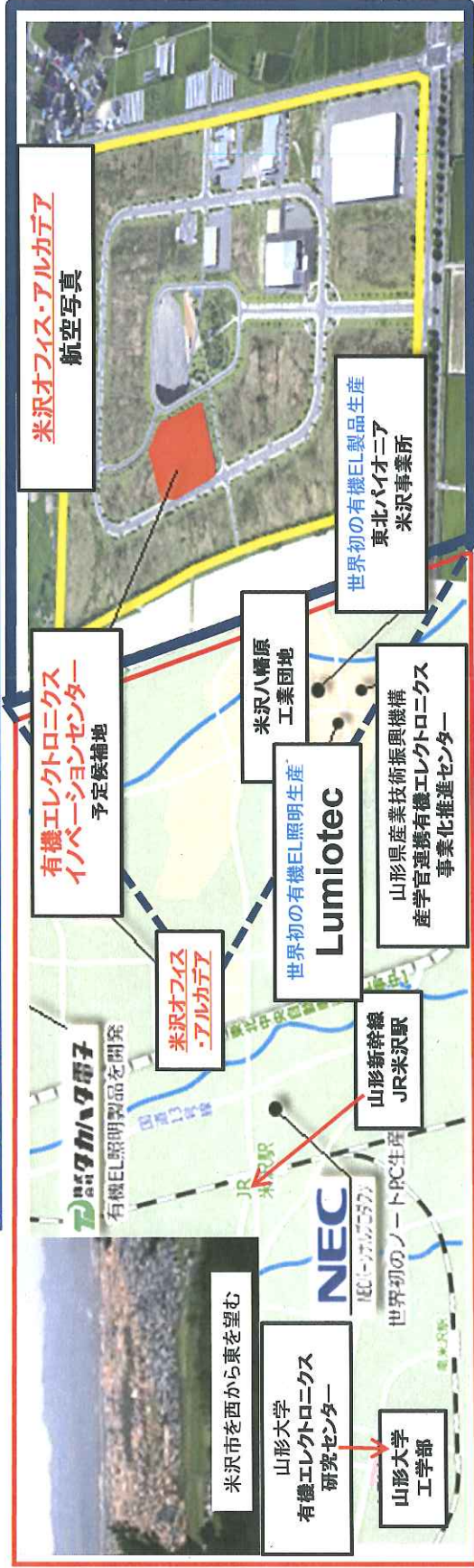
- ☆ 事業主体：山形大学
- ☆ 場所：山形県米沢市アルカディア1丁目（米沢オフィスアルカディア内）
- ☆ 敷地面積：8,739m²、延べ床面積：3,800m²
- ☆ 総工費：15億円
- ☆ 竣工予定：平成24年11月

（お問い合わせ）

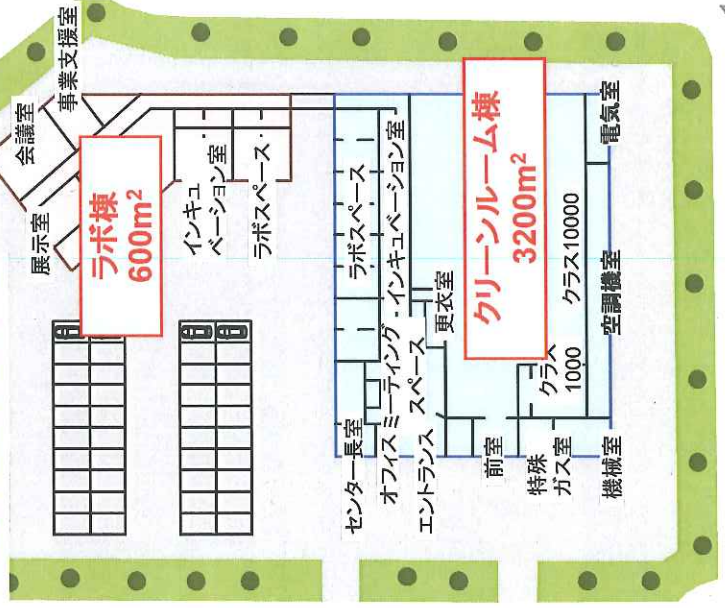
山形大学工学部学部長室 高橋

（TEL）0238-26-3703

拠点施設の概要と将来のポテンシヤル



【施設平面设计図】予定



米沢市は、人口約9万人で日本初人造絹糸(現・帝人発祥1915年)を生んだ現・山形大学工学部。世界初ノートパソコン(現・NECパーソナルプロダクツ1980年代)、世界初有機EL製品製造(東北バイオニア米沢事業所1997年)、世界初有機EL照明パネル(Lumiotec 2008年)をはじめ電気電子関連企業が約10キロ圏内に存在し、世界トップクラスの集積地である。

米沢八幡原中核工業団地は、1973年工業再配置促進法で現(独)中小企業基盤整備機構が整備した日本初の工業団地で、電気電子を中心に先端企業約50社があり、いわき市・郡山市につぐ東北第3位の産業集積地である。米沢電機工業会、米沢市電子機器・機械工業振興協議会、八幡原企業協議会などで連携活動を展開している

米沢オフィスアルカデアは、研究機関等の業務施設設置を目指し現(独)中小企業基盤整備機構により造成されており、西側半分はまだ未利用のまま、八幡原工業団地に近く、将来、サイエンスパークとなるポテンシヤルがあり、米沢駅に近いことから、米沢市の学園都市推進の要になる場所に位置する。

米沢市学園都市推進協議会が支援



平成23年7月5日
山形大学

“東北未来塾”

『地域の絆や社会貢献のためのソーシャルネットワーク』

現代社会で必要となるソーシャルメディアの知識を深めてもらい、地域社会で活躍するリーダーを養成するために、Facebookを広くご紹介するセミナーを開催します。

◇「地域社会を活性化する Facebook セミナー」
～東日本大震災以降のソーシャルネットワークの役割について～

日時：平成23年7月17日（日）14：00～15：30
場所：山形市保健センター 大会議室（霞城セントラル3階）
対象：ソーシャルメディアに関心がある一般市民や学生を中心に、NPO・企業・大学に所属しながら地域的な課題に取り組む方々。
定員：150名、参加料・無料
講師：ソーシャルメディア研究所 熊坂 仁美氏
内容：熊坂氏による基調講演とパネルディスカッション
・ Facebook の紹介、Facebook の社会的なインパクト
・ 東日本大震災時に果たしたソーシャルメディアの役割
・ ソーシャルメディアの可能性

山形でも活発化している、ソーシャルネットワークを生かした支援活動を支援し、現代社会で必要となるソーシャルメディアの知識を深めてもらい、地域社会で活躍するリーダーを養成するために、東京からソーシャルメディアの第一人者として注目されている熊坂仁美氏をお招きしてFacebookを広くご紹介するセミナーを開催します。

このセミナーは、「山形県新しい公共推進協議会」と共催で実施されます。

（お問い合わせ）

エンロールメント・マネジメント部 教授 平尾 清

TEL：023-628-4866

e-mail：goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



平成23年7月5日
山形大学

『スマイルエンジン山形』の活動を報告します。

これまで500人超のボランティアが参加した「スマイルエンジン山形」にあなたも参加してみませんか？

日時：平成23年7月5日（火）17：15～18：15

場所：山形大学事務局第1会議室（山形市・小白川キャンパス）

対象：学生、教職員及び一般市民の方々

内容：平尾教授と参加学生による「スマイルエンジン山形」の報告&説明

山形大学と東北芸術工科大学の提携プロジェクト“Smile Trade 10%”の活動として、宮城県沿岸部の被災地で、日帰りボランティアバス『スマイルエンジン山形』が継続活動中です。

被災現場でのボランティア・リーダーを両大学の学生が務め、直接的な復興支援とともに、「東北の次代」を担う人材育成を目指すプロジェクトです。

（お問い合わせ）

エンロールメント・マネジメント部 教授 平尾 清

TEL：023-628-4866

e-mail：goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形発の日帰りボランティアバス

「スマイルエンジン山形」

報告会 & 説明会

<http://www.smiletrade10.com/engine/>



これまで 500 名超のボランティアが参加した
「スマイルエンジン山形」に
あなたも参加してみませんか？

- 日時 : 7月5日(火) 17:15~18:15
場所 : 小白川キャンパス(山形市)… 事務局棟第一会議室(3F)
飯田キャンパス(山形市)… 管理棟応接室(2F)
米沢キャンパス(米沢市)… 講義棟教授会室(3F)
鶴岡キャンパス(鶴岡市)… 1号館TV会議室(2F)
(飯田キャンパスを除いた3会場は一般市民の方々の出席も可能です。)
対象 : 学生、教職員及び一般市民の方々
内容 : 平尾教授と参加学生による「スマイルエンジン山形」の報告&説明

お問合せ先 : 山形大学エンrollment・マネジメント部 平尾 清
電話 023-628-4866
e-mail goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成23年7月5日
山形大学

「科学の花咲かせ隊」 夏だ！科学体験教室

子ども達の科学技術・理科に対する関心を高め、学習意欲の向上、創造性や知的好奇心・探究心の育成を目指します。

日時：平成23年7月18日（祝・海の日） 10:00～15:00

会場：イオン三川ショッピングセンター（三川町大字猪子字和田庫）

内容：鶴岡市立加茂水族館、山形県立博物館、鶴岡工業高等専門学校、鶴岡市三瀬保育園、イオン三川ショッピングセンターのご協力の下、下記のイベントを実施します。

- ・スライム実験
- ・変形菌（粘菌）の広場
- ・クラゲ観察会
- ・鶴岡高専学生実験
- ・山形大学学生実験
- ・実験カーダンス

※「科学の花咲かせ隊」とは：

平成21年度独立行政法人科学技術振興機構（JST）地域の科学舎推進事業「地域ネットワーク支援」に山形県が提案、山形大学が運営する「やまがた『科学の花咲く』プロジェクト」が採択され、「科学の花咲かせ隊」を養成するとともに、新たな科学の体験手段・機会を創出しています。

（お問い合わせ）

山形大学SCITAセンター

（TEL）023-628-4506



夏だ！科学体験教室

イオン三川ショッピングセンター
 平成23年7月18日（祝日海の日 月曜日）
 10:00～15:00

参加料無料

- ☆スライム実験
- ☆クラゲ観察会
- ☆山形大学学生実験

- ☆変形菌(粘菌)の広場
- ☆鶴岡高専学生実験
- ☆実験カーダンス

小さなお子様は保護者同伴でお願いします

主催 やまがた『科学の花咲く』プロジェクト（提案：山形県、運営：山形大学）
 共催 鶴岡市立加茂水族館、山形県立博物館、鶴岡工業高等専門学校
 鶴岡市三瀬保育園、イオン三川ショッピングセンター
 後援 世界化学年日本委員会2011



平成23年7月5日
山形大学

「安達峰一郎記念世界平和弁論大会」出場者募集

「安達峰一郎記念世界平和弁論大会」は、山辺町が生んだ世界的偉人「安達峰一郎」の平和の精神を受け継ぐ弁論大会として、山形大学都市・地域学研究所と山辺町が企画しました。

応募資格：日本全国の中学生・高校生（高等専門学校生の場合は3年生まで）
課題：「世界平和について」の作文

・中学生（400字×3枚、朗読5分）

・高校生（400字×5枚、朗読7分）

募集期間：平成23年8月1日（月）～9月30日（金）

◇優秀者各部門3名（計6名）を山形大学に招き、弁論大会を開催します

開催日：平成23年11月26日（土）

会場：山形大学基盤教育2号館

表彰：中・高校部門 最優秀賞1人・優秀賞1人・特選1人

審査委員：山辺町長、山辺町教育長、山形大学長、都市・地域学研究所所長

「安達峰一郎記念世界平和弁論大会」を通して、私たちは、国家間の紛争を戦争ではなく国際法によって解決する組織作りにその生涯を捧げ、「常設国際司法裁判所」の生みの親の一人となり、非戦の制度化・世界平和の組織化に尽力した安達峰一郎の普遍的な意義に深く学び、その平和の精神を受け継ぐことを中・高校生に考える場を提供し、平和の精神の具体化の重要性を安達の生地から世界に向けて発信します。

（お問い合わせ）

山形大学都市・地域学研究所

（人文学部 松尾研究室）

（TEL）023-628-4917

安達峰一郎世界平和弁論大会

「安達峰一郎記念世界平和弁論大会」は、山辺町が生んだ世界的偉人「安達峰一郎」の平和の精神を受け継ぐ弁論大会として、山形大学都市・地域学研究所と山辺町が企画した記念行事です。この行事を通して、私たちは、国家間の紛争を戦争ではなく国際法によって解決する組織作りにその生涯を捧げ、「常設国際司法裁判所」の生みの親の一人となり、非戦の制度化・世界平和の組織化に尽力した安達峰一郎の普遍的な意義に深く学び、その平和の精神を受け継ぐことを中・高校生に考える場を提供し、平和の精神の具体化の重要性を安達の生地から世界に向けて発信します。

募 集 要 項 (予選)



応募資格：日本全国の中学生・高校生（高等専門学校生の場合は3年生まで）

課 題：「世界平和について」の作文

中学生（400字×3枚、朗読5分）・高校生（400字×5枚、朗読7分）

募集期間：8月1日（月）～9月30日（金）

応募方法：下記宛てに郵送あるいはE-mailにて原稿を送付してください。

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学都市・地域学研究所（人文松尾研究室）

E-mail：kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

予選結果は2011年10月31日（月）までに応募者のご自宅に郵送でお知らせします。

優秀者各部門3名（計6名）を山形大学に招き、弁論大会を開催します

開催日：2011年11月26日（土）

- *表 彰 中・高校部門 最優秀賞1人・優秀賞1人・特選1人（各3万円の図書券）
- *会 場 山形大学基盤教育2号館
- *審査委員 山形大学長・都市・地域学研究所所長・山辺町長・山辺町教育長

詳細は山形大学都市・地域学研究所HPでご確認ください。

後援：山形新聞・山形放送・河北新報・朝日新聞山形総局・毎日新聞山形支局・NHK山形放送局・長崎市



主催：山形大学都市地域学研究所・山形県山辺町



プレス通知資料（概要）

平成23年7月5日
山形大学

1. 小白川キャンパス『キャンドルスケープ in 小白川キャンパス』

(概要) 毎年、夏至と冬至の頃に合わせ全国規模で開催される「100万人のキャンドルナイト」。

山形大学小白川キャンパスにおいても、昨年に引き続き「山大小白川キャンパス周辺振興会」が主催となり、山形大学との共同企画として開催します。

今年は、「ろうそくをともして 山形みんなで節電大作戦」のスローガンのもと、家族や友達とろうそくの光の中で夜空を見上げ、地球のこと、未来のこと、想像してみましょう。

日時:平成23年7月9日(土) 17:30～20:00

場所:山形大学小白川キャンパス正門周辺(正面エリア等)

スケジュール:18:30～ キャンドル点火

18:40～ スローライフコンサート

参加団体:吹奏楽団、アカペラサークル「Smile」、JAZZ 研、フィルハーモニーオーケストラ

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部総務課

(TEL)0238-26-4744

2. 国際事業化研究センター『まちづくり談話会・もっとみらいコンソーシアム研究会

～地域の再生と中心市街地の活性化～

(概要) 東日本大震災をうけ、地域や中心市街地の衰退がいつそう深刻になっています。今回はこれまでのご経験をふまえ、地域再生、中心市街地の活性化、震災復興に共通する復活力のツボについてわかりやすくお話いただきます。

日時:平成23年7月15日(金) 15:00～17:00

場所:ものづくり・ひとづくりキャンパス(米沢市・街中サテライト)

講師:(独)中小企業基盤整備機構 長坂 泰之 氏

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:“もっとみらい”コンソーシアム事務局

(TEL)0238-26-3622

3. 大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』

(概要) 東日本大震災による東北の経済活動停滞もあり、山形県内大学等の学生の就職活動を取り巻く環境はいつになく非常に厳しい状況にあります。

また、東日本大震災の影響で学生の就職活動への意気込みが停滞しやすくなることを払拭するためにも、全県的に就職活動を支援する動きを起こしていく必要があります。

このようなことから、学生がより幅広く就職活動機会が得られるよう、各大学等の求人情報を共有した今年度2回目の大学コンソーシアム主催の合同企業説明会を開催します。

日 時:平成23年7月28日(木) 12:00～16:00

場 所:山形テルサ(アプローズ)

対 象:・コンソーシアム加盟の全機関の平成24年3月卒業予定学生

・卒業後1年以内(平成23年3月以降)の卒業学生についても対象学生とする。

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

4. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしくお願いいたします。

○地域教育文化学部公開講座

『骨の健康～上手なカルシウム摂取のための知識と実験・調理実習～』

日 時:平成23年7月9日(土)、16日(土) 13:30～15:30

場 所:山形大学地域教育文化学部1号館(山形市、小白川キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 地域教育文化学部事務室(総務担当)

(TEL)023-628-4304

○Y-MOTネットワーク『要素技術セミナー』

日 時:平成23年7月13日(水) 15:00~16:30

場 所:山形大学工学部100周年記念会館セミナーホール(米沢市:工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学街中サテライト内 Y-MOTネットワーク事務局 渡邊 毅

(TEL)0238-40-0761

○大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』

日 時:平成23年7月13日(水)、20日(水)、27日(水)、8月3日(水) 18:30~19:30

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

○都市・地域学研究所「都市研カフェ」

日 時:平成23年7月8日(金)、15日(金) 17:00~19:00

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形駅前、山形むらきさわビル1階)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学人文学部事務室

(TEL)023-628-4203

○高校生朗読コンクール「井上ひさしーいま、言葉を東北の灯に」

予 選:応募締切7月22日(金)消印有効

本 選:日 時)平成23年9月3日(土)13:00~17:00

場 所:シベールアリーナ(山形市蔵王松ヶ丘 2-1-3)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学渉外部社会連携・図書・情報課 図書担当

(TEL)023-628-4016

○理学部『小さな科学者・体験学習会』

【光の不思議】

日 時:平成23年7月24日(日) 13:30～15:30

場 所:山形県産業科学館4階発明工房(山形市城南町 霞城セントラル内低層棟)

【親子で体験！バイオロジー9】

日 時:平成23年7月31日(日) 13:00～16:00

場 所:山形大学SCITAセンター(山形市:小白川キャンパス)

【わくわく化学実験ランド】

日 時:平成23年8月6日(土) 10:00～12:00

場 所:山形大学SCITAセンター(山形市:小白川キャンパス)

【七夕に望遠鏡を作って月を観よう】

日 時:平成23年8月6日(土) 18:00～20:30

場 所:山形県産業科学館4階発明工房(山形市城南町 霞城セントラル内低層棟)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス理学部事務室

(TEL)023-628-4505



キャンドルスケープ

in やまがた

2011年7月10日(日)※一部9日(土)
夜6時から8時まで

ロウソクをともして 山形みんなで節電大作戦

電気や石油、ガスを使うと二酸化炭素が出ます。
二酸化炭素は目に見えませんが、地球温暖化の原因になります。
そして、この夏は電気の不足も心配されています。
7月10日はみんなで少しの間、でんきを消してみませんか。
そして、みんなでいっしょにロウソクの光をとみましょう。
この日は山形市内の会場で、たくさんのロウソクをならべて、やまがたのまちをともします。
家族や友達とロウソクの光の中で夜空を見上げ、地球のこと、未来のこと、想像してみましょう。

「キャンドルスケープinやまがた」には、NPO法人環境ネットやまがた、山形市、山形県村山総合支庁、山形県立山形工業高等学校、東北芸術工科大学チームECO、山形大学、村山地域地球温暖化対策協議会、山形まなび館、山形まるごと館紅の蔵、水の町屋七日町御殿堰、霞城公園前商店会、山大小白川キャンパス周辺振興会、山形大学マンドリンクラブほか、それぞれの会場でさまざまな支援団体等が参加しています。



やまがた社会貢献基金

デザイン協力 東北芸術工科大学チームECO
このチラシは、やまがた社会貢献基金事業の助成を受けて作成しています。

●「キャンドルスケープ in やまがた」

「100万人のキャンドルナイト」は、みんなでいっせいに電気を消してロウソクをともそうという全国的な節電イベントです。「キャンドルスケープ in やまがた」では、キャンドルナイトを山形市民に呼びかけ、まちにロウソクをともすイベントを行っています。ロウソクのあかりを楽しみながら、ただ2時間電気を消すことで、みんなの環境への思いをつなげてみませんか。100万人のキャンドルナイト公式ホームページ <http://www.candle-night.org/>

●地球温暖化(ちきゅうおんだんか)ってなあに？

わたしたちは、電気やガス、石油など、エネルギーをいつもつかっていますね。でも、エネルギーをつかうと、二酸化炭素(にさんかたんそ)が出ます。二酸化炭素がふえすぎると、地球の温度があがって、異常気象が多くなったり、災害がふえたりします。地球温暖化をいとめるために、

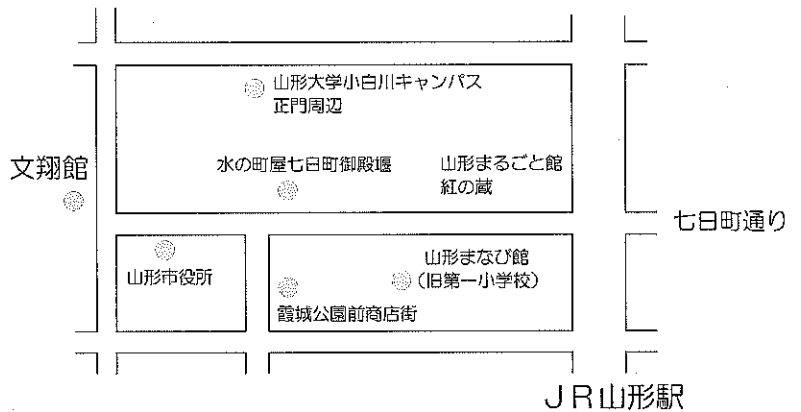
「人のいないへやの電気はけす」、「テレビをみていないときはけす」、「エアコンの設定温度を上げる」など、節電にチャレンジしてみませんか。ロウソクからも少しは二酸化炭素がでるけれど、明るい電気よりはずっと地球にやさしいよ。

●山形市内のイベント会場

山形市の広場や通りがたくさんキャンドルでキレイにいろどられ、会場ごとに楽しいイベントがあります。とき 7月10日(日)夕方6時から8時くらいまで

*山形大学会場は7月9日(土)開催

雨天時の対応は会場によって異なります。詳しくは山形市役所環境課にお問い合わせください。



山形市役所前広場 (山形市環境課, 環境ネットやまが た)	17:00～ 当日参加者によるキャンドルホルダー作成コーナー。 19:00～ キャンドル点灯(キャンドルホルダー作成協力…第一小・第七小児童) ミニコンサート(山大マンドリンクラブ・山形工業高校吹奏楽部)
文翔館 (東北芸術工科大 学チームECO、ミツ バチの羽音と地球 の回転山形上映実 行委員会)	13:00～ 議場ホール ドキュメンタリー映画上映会「ミツバチの羽音と地球の回転」 1回目【13:00～15:30】 2回目【16:00～18:30】 1000円の入場料は義援金として寄付させていただきます。 17:00～ キャンドルホルダーをつくって、未来の山形にメッセージをどうぞ 18:00～ みんなで広場にならぶ2000本のキャンドルをとみましょう 18:30～ 議場ホール ミニコンサート(山大マンドリンクラブ、山形工業高校吹奏楽部) 同時開催: 東日本大震災の復興支援募金活動や自然エネルギーの展示など
七日町商店街周辺 施設	◇山形まなび館紅の蔵 18:00～ ペットボトルで灯籠づくり、中庭でコンサート 19:00～ キャンドル点灯 ◇山形まなび館(前庭&穀雨カフェ) 10:00～12:00 キャンドル制作ワークショップ ・coffee 大学(キャンドル空間のカフェで学びの場開催) ・同時開催: 山形まなび館「竣工祭」 19:00～ キャンドル点灯 ◇水の町屋七日町御殿堰 19:00～ 竹筒を使ったロウソクの点灯
霞城公園前商店会	18:00～ 栄町通り・本丸通り(市立病院済生館西側)周辺の商店会によるキャンドルの点灯
山形大学会場 (山大小白川キャン パス周辺振興会)	開催日時 平成23年7月9日(土)18:00～20:00 18:30～ キャンドル点灯(キャンドルホルダー作成協力…第五小・第八小児童) 18:40～ 山形大学音楽系サークルによる「スローライフコンサート」(終了 20:00 ころ)

各会場の詳細なイベント内容は、山形市環境課(TEL641-1212・内線682)にお問い合わせいただくか、
[<http://eny.jp/candle-relay/>]をご覧ください。



【共催】

国際事業化研究センターまちづくり談話会 もっとみらいコンソーシアム研究会

地域の再生と中心市街地の活性化

～東日本大震災の現場の視点をふまえて～

(独) 中小企業基盤整備機構 長坂 泰之氏

■地域経済振興部コンサルティング課長/主任研究指導員/参事 (まちづくり、中心市街地担当)

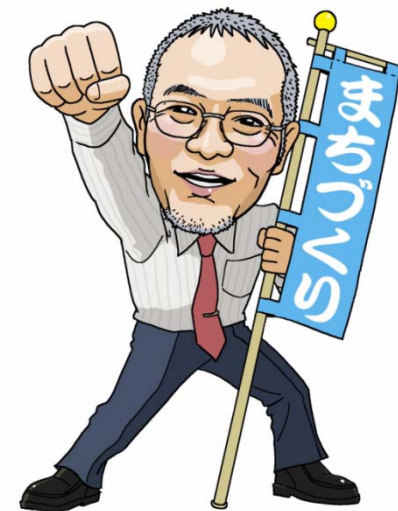
■震災緊急復興事業推進部 参事 (震災復興担当)

日時 : 7月15日(金) 15:00～17:00

場所 : ものづくり・ひとづくりキャンパス (街中サテライト)

東日本大震災をうけ、地域や中心市街地の衰退がいつそう深刻になっています。講師の長坂氏は、現場での実践を重ねた中心市街地活性化のエキスパートであるとともに、阪神、新潟、そしてこのたびの震災でも復興支援にご尽力されています。今回はこれまでのご経験をふまえ、地域再生、中心市街地の活性化、震災復興に共通する復活力のツボについてわかりやすくお話いただきます。

※なお4月に出版された「中心市街地活性化のツボ～今、わたしたちができること」(学芸出版社)をお読みいただければより理解が深まるものとお勧めいたします。



申し込み先: “もっとみらい”コンソーシアム事務局(電話:0238-26-3622)

就活

新しい自分
ここから始まる。

合同企業 説明会

大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成24年3月卒業・修了
予定学生及び卒業後1年以内（平成23年3月以降）の卒業生対象。

開催日：**2011年7月28日 木**

会場：**山形テルサ**

日程：
■ 受付 11:30～ (3F アプローチ)
■ 就職ガイダンス 12:00～12:45 (2F リハーサル室)
■ 合同企業説明会 13:00～16:00 (3F アプローチ)

参加企業：山形県及び東北地方の企業

主催：大学コンソーシアムやまがた

後援：山形労働局・山形県

申込方法：7月25日(月)までに所属機関の就職支援担当課にお申し込み
願います。参加企業については随時ホームページでお知らせし
ます。企業の求人票は当日配付いたします。また、合同企業説
明会についてのお問い合わせは所属機関の就職支援担当課窓口
へお願いします。なお、既卒者の方は直接会場へお越し下さい。
ゆうキャンパスURL(<http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>)



お問合せ



大学コンソーシアムやまがた事務局(担当:西田・石橋・小玉)

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成23年度 山形大学公開講座(地域教育文化学部) 受講者募集

山形大学地域教育文化学部では、公開講座の受講者を募集しております。

受講を希望される方は、下記までお知らせください。

骨の健康

上手なカルシウム摂取のための知識と実験・調理実習

日時 平成23年
7月 2日(土).....第1回
9日(土).....第2回
16日(土).....第3回
(各日とも、13:30~15:30)

受講対象 一般市民(中学生以上)

定員 20名(先着順)

場所 山形大学地域教育文化学部1号館
(山形市小白川キャンパス)

受講料 3,000円

講座の概要 加齢に伴い骨密度は減少するため、高齢者にとってカルシウムを積極的に摂取することは、骨密度を増加させ、健康な生活を過ごすための第一歩です。また、スポーツクラブや部活動などでの運動は、骨代謝によいと言われています。しかしながら、何となくよいというイメージだけが先行し、「本当はどうなのか?」とよく理解されていないことが多いようです。

本講座では、以下の内容での講義及び実習を行います。

第1回

カルシウム代謝の基礎知識(講義)を理解した上で、食品中カルシウム濃度を実際に自ら測定(実験)して、日常の何気ない食生活で口にしている食材中のカルシウム含量に関する知識を身につけます。

担当 山形大学地域教育文化学部准教授
小酒井貴晴
山形大学地域教育文化学部講師
楠本 健二

第2回

実際に自らの骨密度を実測することで自分の骨の健康度を理解(実測)した上で、カルシウム強化料理のコツ、特に高齢者であっても食べやすい調理法を自ら調理しながら、体験学習します。

担当 山形大学地域教育文化学部准教授
大森 桂
山形大学地域教育文化学部講師
三原 法子

第3回

スポーツクラブや部活動などの運動時でのカルシウム摂取(講義)を理解した上で、手軽かつ上手にカルシウム摂取しやすい調理の工夫やテクニックを、自ら実際に調理しながら習得します。

担当 山形大学地域教育文化学部助教
矢口 友里
山形大学地域教育文化学部助教
山岸あづみ

申込方法・申込期間：平成23年6月24日(金)締切 下記宛にお電話ください。

山形大学 小白川キャンパス事務部 地域教育文化学部 事務室(総務担当)

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

Tel:023-628-4304 Fax:023-628-4313 e-mail: kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

要素技術セミナー

(NPO法人Y-MOTネットワークセミナー)

新しいものづくりを一緒に考えてみませんか？

(金属と樹脂の射出成形、ナノレベル接合技術)

日時 平成23年 **7月13日** (水) 15.00~(開場14.30)

場所 山形大学工学部 **100周年記念会館** セミナーホール

定員 **50名** 参加費 **無料** (※名刺交換・懇親会は会費制)

第一部:「講演」 15.00~16.30

私が考えるものづくり

「ものの造り方をつくる！」

大成プラス株式会社 代表取締役社長

成富 正憲 氏

社員40名で年商30億円、社内増設は控え、技術のある会社と組んでやる方式。
現在、群馬、静岡他の協力工場と連携。海外も台湾・韓国・中国・ヨーロッパ・カナダ
等へライセンス供与や工場進出。山形大学・米沢地域への技術紹介と、パートナー探し。

・講師紹介 (非営利組織)日本スカラベイニシアテブ **渡邊 勝 氏**

第二部:「名刺交換・懇親会」 17.00~18.30

会費 ¥3,000円



モノをつくる仕事は否定して
いたら何も出来ません。人が考
え、造りたいと思っているもの、
それが夢物語であって“可能
性がある”“作れる”と思うこと
から始めます。始めから無理だ
と決め付けたら前に進みませ
ん。お客様が絵を描いて来ら
れたら、商品の半分は出来上
がっている前提でお聞きます。
作り方を造り出すのが我社の
仕事です。
《日刊工業新聞95周年記念
式典:基調講演より》

大成プラスの技術、それは、非常識への挑戦から始まった！ (国内外で300件を超える特許出願)

金属と樹脂を強固に接合する一体成形技術で軽量化・低価格化を実現、携帯電話から自動車部品まで幅広い応用製品を生み出す！
・NMT(ナノ・モールディング・テクノロジー)・・・金属表面を特殊処理、ナノレベルの微細な凹凸を形成、凸部に樹脂が入り強固な接合を生む。
・NAT(ナノ・アドヘッション・テクノロジー)・・・NMTの金属表面処理技術を応用した、高強度接着技術。
・多孔質技術・・・空気を通し、水・塵を通さない、独自技術により射出成形で作る多孔質プラスチックを開発。
技術の詳細はホームページへ！ <http://www.taiseiplas.com> 産総研の解析で分子サイズでの接合証明、NEDOの助成金で技術確立。



100周年記念会館 守衛所

* 駐車場に限りがありますので、相乗りでお願い致します

正門(山形大学工学部)

応用例紹介
(NMT技術)

【MP3 Player】



SAMSUNG
総生産台数:170万台

NMT工法による薄肉化・軽量化

従来工法 従来のプレス工法、AIダイカスト工法では、固体の薄肉化に
限界があり、軽量化が図れない。

NMT工法 NMT成形で、取付けボス形状を樹脂成形することで、
平面部の薄肉化に成功。軽量化効果が十分に得られた。

共催:米沢電機工業会 :米沢電子機器・機械工業振興協議会

:山形大学国際事業化研究センター

後援:(社)米沢工業会

主催:(NPO)Y-MOTネットワーク

TEL:0238-40-0761 FAX:0238-40-0765

〒992-0039 米沢市門東町3-1-47 山形大学街中サテライト内

問い合わせ先・申し込み先

FAX: **0238-40-0765** TEL: 0238-40-0761

〒992-0039 米沢市門東町3丁目1番47号

山形大学工学部街中サテライト内

NPO法人Y-MOTネットワーク事務局 宛

【参加申込書】 (どうぞ早目に御申し込み願います。)

申込締切日: 平成23年 **6月30日(木)**

ご所属(会社名)			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX番号	

ご氏名(ふりがな)		懇親会 (どちらかに○)	参加する・参加しない
-----------	--	-----------------	------------

ご氏名(ふりがな)		懇親会 (どちらかに○)	参加する・参加しない
-----------	--	-----------------	------------

ご氏名(ふりがな)		懇親会 (どちらかに○)	参加する・参加しない
-----------	--	-----------------	------------

ご氏名(ふりがな)		懇親会 (どちらかに○)	参加する・参加しない
-----------	--	-----------------	------------

ご氏名(ふりがな)		懇親会 (どちらかに○)	参加する・参加しない
-----------	--	-----------------	------------

やまがた夜話

テーマ 山形の魅力再発見 **新山形学**～歴史編～

7月13日(水)

18:30~19:30

「最上義光と“北の関ヶ原”ー出羽合戦ー」

伊藤 清郎 氏 (山形大学地域教育文化学部・教授)

7月20日(水)

18:30~19:30

「変わりつつある庄内地域史研究
～ワツパ騒動と山居倉庫～」

三原 容子 氏 (東北公益文科大学公益学部・教授)

7月27日(水)

18:30~19:30

「村山地方を中心とした特色ある民俗文化
ー主に庄内地方との比較をつうじてー」

菊地 和博 氏 (東北文教大学短期大学部
総合文化学科長・教授)

8月 3日(水)

18:30~19:30

『置賜地方の紀行文芸「中仙道中旅寝の夢」を読む
～幕末米沢藩士が見た中仙道』

小林 文雄 氏 (米沢女子短期大学日本史学科・准教授)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらさきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分。

主催 大学コンソーシアムやまがた

お申込 電話又は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等で下記宛お申し込みください。

対象 高校生・学生・一般市民

入場無料 定員:50名



お申込み・お問合せ



大学コンソーシアムやまがた
ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

～スマイル・トレード10%支援～



やまがた夜話

山形学～歴史編～

参加申込書


必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日を○で囲んでください。
	平成23年 7月 13日(水) 講師：伊藤 清郎 氏
	平成23年 7月 20日(水) 講師：三原 容子 氏
	平成23年 7月 27日(水) 講師：菊地 和博 氏
平成23年 8月 3日(水) 講師：小林 文雄 氏	
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	学生の方は学校名を記入

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先

 大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

公開講座



都市研カフェ

山形大学都市・地域学研究所の一流教授陣が、高校生と市民を学問の世界に誘う、紅茶とお菓子付きの楽しい講座です。新しい知の世界に接する絶好のチャンス！

場 所： ゆうキャンパス・ステーション（山形駅前、十字屋向かい大学コンプレックス）

時 間： 17:00～19:00

申込〆切： 6月3日（金）17:00

定 員： 一講座20名程度

資料代+菓子代： 一般 500円 高校生 無料



内 容

- | | | | | | |
|-----|-----------|-------------------|-------|--------|-------|
| 第1回 | 6月 10日（金） | 「ジブリ作品と宗教学」 | 都市研所長 | 人文学部教授 | 松尾 剛次 |
| 第2回 | 6月 17日（金） | 「持続可能社会のためのエネルギー」 | 都市研所員 | 理学部教授 | 栗山 恭直 |
| 第3回 | 7月 8日（金） | 「ナスカの地上絵」 | 都市研所員 | 人文学部教授 | 坂井 正人 |
| 第4回 | 7月 15日（金） | 「驚きの名画：美術史の楽しみ方」 | | 人文学部教授 | 元木 幸一 |

問い合わせ先

山形大学人文学部松尾研究室 又は山形大学人文学部総務課

TEL・FAX 023-628-4917 TEL 023-628-4203

メールアドレス：kmatsumo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

主催：山形大学都市・地域学研究所

山形大学特別プロジェクト 井上ひさしの東北

第四回山形大学高校生朗読コンクール

井上ひさしー いま、言葉を東北の灯に

出場者募集

主催) 国立大学法人 山形大学 共催) 公益財団法人 弦地域文化支援財団

【課題】 井上ひさし著 「イソップ株式会社」

【予選】 応募締切7月22日(金) 消印有効 (応募要項は裏面)

【本選】 日時) 平成23年9月3日(土) 13:00~17:00

会場) シベールアリーナ (〒990-2338 山形市 蔵王松ヶ丘二丁目1番3号)

山形大学は、9月3日(土)に弦地域文化支援財団と共催で、第四回高校生朗読コンクール「井上ひさしー いま、言葉を東北の灯に」を開催いたします。

高校生朗読コンクールも今年で四回目となりました。山形大学は「地域に根ざし、世界をめざす」をミッションとして、山形の地域の文化の活性化を目指してまいりました。平成19年度から特別プロジェクトとして「藤沢周平の山形」を3年計画で展開し、山形県出身の藤沢周平を通して「東北のこころ」を探りました。また、そのプロジェクトの一環として、高校生朗読コンクールを平成20、21年と開催、多数の応募をいただきました。藤沢周平プロジェクトは平成21年度で終了しましたが、平成22年度は、やはり山形県出身の作家井上ひさし氏の作品に焦点をあて、「東北のことばとこころ」をテーマとした朗読コンクールを開催いたしました。

そして今年度より、新たに

「特別プロジェクト井上ひさしの東北」をスタート、その一環として、第四回高校生朗読コンクールを開催いたします。

昨年惜しまれながら世を去った作家・劇作家井上ひさし氏は、東北を舞台にした作品を数多く執筆され、さまざまな活動を東北の地を舞台に行われ、遅筆堂文庫として本県に多数の蔵書を寄贈されるなど、山形そして東北をこよなく愛し、日本の、そして世界の中の東北のあり方を常に世に問い続けられました。

東北地方は現在未曾有の困難に直面しています。そして、今後進むべき方向は未だ明確にはなっていません。本プロジェクトは井上氏の膨大な作品群や偉大な活動をさまざまな形で振り返り、そこに込められた東北地方への思いを明らかにし、そこから東北地方に生きていく私たちの歩みを照らす指針を得たい、そんな思いをもってスタートしたいと考えております。

第四回山形大学高校生朗読コンクール 井上ひさしーいま、言葉を東北の灯に

◎予選募集要項

応募資格:東北地方在住の高校生。または、東北地方の高校に在学する高校生。

高等専門学校生は一年から三年までのみとさせていただきます。また同一高校からの応募人数制限は設けません。

予選課題:「インソップ株式会社」(以下の頁数は、中公文庫2008年発行の初版にもとづく)

80 頁最終行「今日の父のお話には」より

83 頁10 行目「教訓。ものは大切に。」まで

審査方法:テープ審査。

応募方法:上記課題を朗読録音し、下記応募受付まで送付をお願いします。

録音メディアは、MD/CD-R のいずれかとし、各メディアにも必ず氏名を明記してください。

応募締切:平成23年7月22 日(金)(当日消印有効)

○郵送の場合には封筒表面に「高校生朗読コンクール応募」と朱書してください。

○応募の際、以下の項目について記したものを同封してください。書式は自由です。

1)氏名(よみがな) 2) 性別 3) 学校名、学年 4) 自宅住所 5) 自宅電話番号

6) 携帯電話番号 7)メールアドレス

6)7)については記入しなくてもかまいません。情報については本学からの連絡のみに用い、他用途に転用することはありません。

○予選の録音メディアの費用及び郵送料は自己負担とします。

○予選で大学に送付されたメディアは返却せず、本選後録音を消去いたします。

○予選は学内の教職員で構成した審査委員会が審査を行い、結果は全応募者に8月上旬に御自宅に郵送で通知いたします(学校でとりまとめて応募いただいた場合は、学校にも結果を通知いたします)。

○予選通過者を優秀賞として表彰し本選に招待します。なお、予選通過者名は公表いたします。

○朗読の録音に伴う著作権の手続きは山形大学が一括して処理いたします。

○予選通過者は、全員本選への出場をお願いしますが、日程上、出場できない場合はご相談ください。

◎本選について

日時: 平成23 年9月3日(土)13:30 ~ 17:00

会場: シベールアリーナ

課題: インソップ株式会社より予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定します。

○審査結果通知時にそれぞれの課題部分を指定します。

○作品の内容や量による審査の有利不利は起きないように審査の際に配慮します。

○文章中の地名や人名等の固有名詞の難読語に限り相談を受け付けますので、お問い合わせください。

○本選は、学内外のメンバーで構成した審査委員会が審査を行います。

○本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します。他に特別賞、会場賞も設ける予定です。各賞には賞状・記念品を贈呈します。

○本選は一般に公開します。一般の方の聴講受付は7月ごろ開始します(新聞等のメディアで告知します)。

応募・お問合わせ先:

山形大学渉外部社会連携・図書・情報課図書担当

〒 990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL 023-628-4016 FAX 023-628-4849

E-mail k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

小さな科学者 体験学習会

主催:山形大学理学部
後援:山形市教育委員会

7/24 光の不思議 (日)

参加費 無料!

時間 13:30~15:30

場所 山形県産業科学館4F発明工房
(山形駅西口霞城セントラルビル内)

対象 小学4年生~中学生 20名
およびその保護者

光の
不思議な
性質を
体験して
みませんか?
簡単な工作
もあります

7/31 親子で体験! バイオロジー・9 (日)

参加費 無料!

時間 13:00~16:00

場所 ^{サイタ}山形大学SCITAセンター
(山形大学小川白川キャンパス 理学部内)

対象 小学5年生~中学生 20名
およびその保護者

今回は
実顕顕微鏡と
電子顕微鏡を
使って
身の回りの
生き物を
観察します

8/6 わくわく化学 実験ランド (土)

参加費 無料!

時間 10:00~12:00

場所 ^{サイタ}山形大学SCITAセンター
(山形大学小川白川キャンパス 理学部内)

対象 小学4年生以上とその保護者
親子10組

振ると
色が変わる
不思議な
ボトルなど
すごい
化学反応を
体験しよう!

8/6 七夕に望遠鏡を 作って月を観よう (土)

参加費 500円

時間 18:00~20:30

場所 山形県産業科学館4F発明工房
(山形駅西口霞城セントラルビル内)

対象 小学4年生~中学生 20名
およびその保護者

ガリレオ
のように
望遠鏡を
作ってみよう!
月面クレーター
にビックリ!

NPO法人小さな天文学者の会との共同事業です。

お申込締切

平成23年
7月20日(水)
必着

光の不思議のみ
7月13日(水)締切!

お申込方法

裏面の「参加申込書」等
よりお申し込みください。

小さな科学者・体験学習会は、演示実験や簡単な体験型の
実験を通して、子どもたちに科学のおもしろさ・楽しさに触れて
もらおうと企画したものです。
夏休みに親子で楽しくサイエンスに触れてみませんか?

2011年度
山形大学理学部
地域貢献事業

SCITA
Faculty of Science
Yamagata University

小さな科学者体験学習会 参加申込書

この申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお申し込みください。

FAX. 023-628-4510

平成 年 月 日

●希望する講座(○を付けてください。) ※ 複数の講座のお申し込みも可能です。

- 7/24(日) 光の不思議
- 7/31(日) 親子で体験! バイオロジー・9
- 8/ 6(土) わくわく化学実験ランド
- 8/ 6(土) 七夕に望遠鏡を作って月を観よう

●おなまえ(ふりがな)

●年齢

男性 女性

歳

●ご住所 〒

●TEL

●FAX

●メールアドレス

●学校名

●学年

学年

●同伴する保護者のお名前(ふりがな)

●年齢

男性 女性

歳

(保護者の方にも保険に加入していただくため、記入をお願いします)

※ 参加申込み時にいただきました個人情報は、本件に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

● ファックスをお持ちでない場合は、ハガキに参加申込書と同じ項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

① 申込締切：平成23年7月20日(水)必着(光の不思議は7月13(水)必着)

② 参加者の決定方法：お申し込みが多数の場合は、抽選になります。

残念ながら定員を上回ったため参加いただけない場合は、別途その旨をお知らせいたします。

●
<お申し込み先>
山形大学小白川キャンパス
理学部事務室

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL(FAX) 023-628-4505(4510)

